

公益社団法人 隊友会 理事長 折木良一様

ならびに 隊友会の皆様

拝復

梅雨の候、隊友会の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

この度は、我々大規模接種センターの隊員にお心遣いを頂戴し、感謝とともに大変心強く感じた次第であり、心より御礼申し上げます。センター内で有難く頂戴しております。

当地の大阪大規模接種センターは、中部方面総監を編成担任官、自衛隊阪神病院長を運営担任官として、医療従事資格者を北は北海道、南は沖縄から招集し、医官を陸海空自衛隊および防衛医大等から、さらに人材派遣会社の派遣による民間看護師とともに5月17日に293名で編成完結し、会場運営を請け負う民間業者とともに5月24日より接種業務を開始しました。6月5日には岸防衛大臣の視察を受け、実施状況をご覧いただきました。

準備期間と試行期間に様々な試行錯誤によって改善をしながら、現在1日約5000名の高齢者にワクチン接種を実施しております。当センターが様々な背景を有する官民混成部隊であることより、当初より「ともに・安全・安心・ありがとう！」を合言葉に、お陰様でお互いの存在に助けられながら幸い大きなトラブルもなく日々の業務をこなせております。

業務開始より連日沢山の来場者にお出で頂いておりますが、折に触れて感謝や激励のお言葉やお心遣いを頂戴しては、国民の皆様のご期待に沿えるような仕事を全うしたいとセンター一人ひとりが感じているところであります。

まだまだ先は長く、様々な不測事態にも万全に対応すべく、気を緩めることなく一日一日を送りたいと考えております。

隊友会の皆様におかれましても、天候不順な中また熱中症等にもご留意され恙無くお過ごしいただきますようご祈念申し上げます。

追伸 同封の缶バッジはセンターが官民協同の証として私が発案、作成して、職員に配布している5種のうちの一つです。気持ちが少しでもお伝えできていれば幸いです。

敬具

令和3年6月吉日

自衛隊大阪大規模接種センター長

(自衛隊阪神病院副院長兼ねて企画室長)

1等陸佐 小池 啓司